

【教育の目的】

一人ひとりの看護職員が組織人として成長し、専門職業人としての能力開発を図り、質の高い看護を提供するために教育を行う。

【教育方針】

1. 患者中心の視点を重要視して看護を実践できる看護師を育成する。
2. 専門職として、チーム医療を推進できる看護師を育成する。
3. 学習する組織の中でお互いに成長できる環境を作る。

【研修の分類】

		研修目的	対象者の到達目標	方法
1	新人看護師研修	●社会人、組織人としての適応と基本的知識・技術を習得する。	1. 他者との良好なコミュニケーションを取りながら、社会人、専門職業人として組織に適応できる。 2. 専門的知識、技術を計画的に習得していくことができる。 3. 自己の心身の健康管理を行ないながら、自主的に学習する意欲を保つことができる。	●OJTとoff-Jt（講義、演習、課題レポート）の両方で行う。
2-1)	組織役割段階別研修 2年目看護師研修	1. アセスメント能力、思考力を磨く。 2. 倫理観を身につける。 3. 部署において看護師としての自立・自律性を磨く。	1. 先行研究、事例報告、参考文献を活用して看護を考えることができる。 2. 臨床現場で実践している看護を振り返り、看護を語ることができる。 3. 文章の書き方を理解し、テーマに沿った文書を書くことができる。 4. プレゼンテーションを体験することができる。	●OJTとoff-Jt（講義、演習、課題レポート、個別対面学習）の両方で行う。
2-2)	組織役割段階別研修 3年目看護師研修	1. 事例検討を通して、看護観を深める。 2. 論理的思考を磨く。 3. 看護部の組織において自立、自律性を磨く。	1. 臨床現場で実践している看護を振り返ることができる。 2. 文章の書き方を理解し、小論文を書くことができる。 3. プレゼンテーションを通して、看護観を語ることができる。 4. 看護師として学習を深め、自己研鑽するテーマや方法を述べるることができる。	●OJTとoff-Jt（講義、演習、課題レポート、個別対面学習）の両方で行う。
2-3)	組織役割段階別研修 チューター（実地指導者）研修	1. 教育観を深め、指導者としての教育能力を磨く。 2. 相談役、支援者として必要なメンタルサポートの方法を学ぶ。 3. 個別、集団、組織における問題の抽出と問題解決能力を磨く。	1. 新人看護師への教育的な関りの意義、方法を理解し、実践につなげることができる。 2. コミュニケーションスキルを身につけることができる。 3. 問題の抽出、問題解決の方法を学ぶことができる。 4. メンタルヘルスに必要な情報を得ることができる。	●OJTとoff-Jt（講義、演習、課題レポート、1on1ミーティング）の両方で行う。
2-4)	組織役割段階別研修 4年目+5年目看護師合同研修	1. 1人前看護師から中堅看護師へ成長するために、看護職に必要な知識、技術、態度を学ぶ。 2. リーダーシップ能力を磨く。 3. 看護への探求心を深める。	1. 看護部門が大切にしていること、教育体制を理解し、説明することができる。 2. リーダーシップ、リーダーの役割を把握し、実践につなげることができる。 3. 部署の看護の質を評価することができる。 4. 看護研究に取り組むことができる。	●OJTとoff-Jt（講義、演習、課題レポート）の両方で行う。
2-5)	組織役割段階別研修 看護管理者研修	1. 組織が質の高い看護を提供するために看護と管理を学ぶ。 2. 患者中心の視点を持ち、多職種チーム医療を推進できる看護師を育成する方法を考える。 3. 組織の成長、深化、進化を導く方法、手段を見出す。	1. 医療の動向を理解し、他者に説明することができる。 2. 看護管理者の役割と活動を理解し、看護管理のあり方を語ることができる。 3. 所属部署の現状を分析し、データを使って報告できる。 4. 経営管理の視点に立ったマネジメントを展開できる。	●OJTとoff-Jt（講義、演習、課題レポート）の両方で行う。
3	クリニカルラダー段階別研修 レベル1	●ニーズをとらえる力、ケアする力、意思決定を支える力、協働する力を磨く。	1. 専門職としての基本姿勢と態度を身につけて、指導を受けながら行動できる。 2. 基本的な看護手順に従い、必要に応じ助言を得て看護を実践できる。	●OJTとoff-Jt（講義、個別資料学習）の両方で行う。
	クリニカルラダー段階別研修 レベル2	●ニーズをとらえる力、ケアする力、意思決定を支える力、協働する力を磨く。	1. 教育・指導を受けながら、自らアセスメントし行動できる。 2. 標準的な看護計画に基づき、自立して看護を実践できる。	●OJTとoff-Jt（講義、個別資料学習）の両方で行う。
	クリニカルラダー段階別研修 レベル3	●ニーズをとらえる力、ケアする力、意思決定を支える力、協働する力を磨く。	1. 専門職としての能力を発揮するとともに、組織の一員として協働して行動できる。 2. ケアの受け手に合う個別的な看護を実践できる。	●OJTとoff-Jt（講義、個別資料学習）の両方で行う。
	クリニカルラダー段階別研修 レベル4	●ニーズをとらえる力、ケアする力、意思決定を支える力、協働する力を磨く。	1. 専門職として優れた能力を発揮するとともに、組織横断的に活動できる。 2. 幅広い視野で予測的判断を行いながら看護を実践できる。	●OJTとoff-Jt（講義、個別資料学習）の両方で行う。
	クリニカルラダー段階別研修 レベル5	●ニーズをとらえる力、ケアする力、意思決定を支える力、協働する力を磨く。	1. 専門職として卓越した能力を発揮するとともに、組織において広く活動できる。 2. より複雑な状況において、ケアの受け手にとって最適な手段を選択し、QOLを高めるための看護を提供できる。	●OJTとoff-Jt（講義、個別資料学習）の両方で行う。
4	セクション別（専門領域）研修	●専門領域の知識、情報を増やし、看護実践能力を磨く。	●学習した知識、知見、技術を臨床現場で活用できる。	OJTで行う。講義、演習、課題レポート